

## きのこの駒打ち体験

私たち朝日庄内森林生態系保全センターは、「みどりの保育園推進事業」の一環として、西荒瀬保育園（酒田市）の園児たちと一年を通して、さまざまな森林体験を行っています。今回はその第一弾として、保育園に隣接する国有林「しんちゃん森」（遊々の森）において、年長組の園児たちといたけ・なめことといったきのこの駒打ち体験を行いました。



センター職員による作業内容説明



園児によるきのこ駒打ち体験

はじめての作業に、最初はとまどう子もいましたが、先生やセンター職員と一緒に駒を打っていくうちに、すぐに慣れて、元気いっぱい、次々とほだ木に打ち込んでいきました。



ほだ木を運ぶ園児たち



駒を打ち込んだほだ木と一緒に記念撮影

\* 写真撮影時のみマスクを外しております

今日駒打ちしたほだ木にきのこが出るのは来年、再来年です。食べることができるのは、年中組や年少組といった下の年齢の園児たちになります。西荒瀬保育園では、毎年きのこのリレーを行っていて、私たち朝日庄内森林生態系保全センターもそのお手伝いをしています。

東北森林管理局  
朝日庄内森林生態系保全センター